素晴らし過ぎた罪

さん、あんなに戦争反対だった、外交官志望のにも、

学徒出陣命令が来ました。

　私の一生を縛る事を恐れ、握手だけで別れた貴方が、大き

く引き伸ばした私の写真を背負って、片道燃料しか積み込ま

ぬ特攻機に乗り込んだ事を戦友に聞き、幼かった自分が悔や

まれてなりません。

　出撃の前夜まで、六法全書を読んでられたそうですね。

〝両親や恋人のる日本に、敵機を一機たりとも入れさせない

為の出撃なら、納得して空母に突っ込んで見せる〟と笑顔で

手を振りながら、機上の人になったとか。

　叩かれても、踏みつけられても起き上がるような、健康な

体と健全な意志を持った前途有望な青年を、むざむざと見殺

しにした戦前の日本が恨めしくてなりません。

　貴方が余りにも素晴らし過ぎた為に、私はすぐ他の男性を

貴方とべてしまう、この悪い癖が私を不幸にしているよう

です。責任の一端は貴方にもあるのですよ。

応募時　（兵庫県６７歳）　尾中玲子